

## US スチールの買収に関するステイトメント

日本製鉄は、US スチールの買収により、US スチールのみならず、労働組合、米国鉄鋼業界、更には米国の安全保障に明確な利益をもたらします。

日本製鉄は、US スチールへの投資の拡大と先進技術の提供を通じて、米国の鉄鋼を必要とする重要産業のお客様に対して、より高品質で競争力ある製品・サービスを提供することで、米国の優位性を高め、同時に米国のサプライチェーンと中国に対する経済安全保障を強化します。独占禁止法の要件を満たした上で、このような米国の優位性強化を独力で実現し得る、他の米国企業はありません。

日本製鉄が目指すものは、US スチールを強化し、米国市場において共に成長することであり、このためには優秀な従業員が不可欠です。日本製鉄は、全米鉄鋼労働組合（以下「USW」）に対し、雇用、年金、設備投資、技術共有、財務報告及び本買収成立後の USW との労働協約に関する義務履行の確保に関する重要な約束事項を提案し、相互に合意可能な解決に向けた努力を継続しています。

日本製鉄は、US スチールが今後何世代にもわたって米国の象徴的な企業としてあり続けるための最適なパートナーであると確信しています。日本製鉄は、米国政府による、法の支配の下で、客観性のある、適正に定められた手続きを信頼し、CFIUS を含む規制当局の審査に対応しています。

日本製鉄は、強い決意のもと、これらのプロセスを完遂し、本買収を完了させて参ります。

### <関連する情報・背景>

- 日本製鉄は、ペンシルベニア州、ウェストバージニア州、バージニア州、アラバマ州などの原料炭を70年以上に亘って輸入するなど、米国とは長い友好関係があり、本買収を通じてその関係を更に発展させていきたいと考えています。
- ウェストバージニア州に立地するウィーリングニッポンスチール（日本製鉄 100%子会社）は、ペンシルベニア州に立地する US スチールモンバレー製鉄所の主要顧客の一つです。
- 日本製鉄は、合計 620 名の USW 組合員を擁するペンシルベニア州のスタンダードスチールやウェストバージニア州のウィーリングニッポンスチールを含め、米国で約 4,000 名の従業員を雇用しています。

- ・ ウィーリングニッポンスチールは、ウィーリング ピッツバーグ(米国製鉄会社)が倒産したのちも、日本製鉄 100%の子会社として USW 組合員である従業員とともに 40 年以上にわたり盛業中です。
- ・ 日本製鉄は、本買収が完了したのち、US スチールが現行の労働協約から 140%増しとなる 14 億ドルの追加投資を行うとともに、本買収に起因するレイオフ及び工場閉鎖を行わないことなどを USW にコミットします。

以 上

お問い合わせ先 : 総務部広報センター 電話 03-6867-2977、2135、3419、2146